



2010年4月23日
NPO 法人 エガリテ大手前

第5回 次世代育成環境ランキング（2009年度）

（主要52都市、東京23区）

1. 本調査について

- 1) 内容：各種統計データなどを独自の基準で評価したもの。
- 2) 目的：次世代育成環境（出産、乳幼児保育、児童福祉、児童養護、児童保育、母子福祉、小児医療など）は自治体間の格差が見られる。次世代育成支援対策推進法によって提出が義務付けられた「行動計画」（自治体、従業員301名以上の事業主による）についても取り組み姿勢に差があると思われる。市民による健全な監視役として、各都市の環境評価を行うことで、自治体の動機付けとなるとともに、一般市民の意識向上に寄与したいと考えたもの。
- 3) 今後の予定：年一回（春頃）作成する。

2. 当法人について

- 1) 名称：特定非営利活動法人(NPO)エガリテ大手前
- 2) 設立：2004年4月(NPO認証:2005年10月)
- 3) 趣旨：少子高齢化が急速に進む中で、男女共同参画社会の形成は、我が国の今後の発展のための最重要課題である。しかしながら、各種の法規制や制度導入は進められているものの、女性を取り巻く環境は十分なものとはいえず、いまだに男女格差・差別や前近代的な出産・育児・就労が続いているのが実態である。また、育児休暇や介護休暇の取得率、保育所の待機児数、子育てセンターの利用率などを見ても、制度やシステムの改善に加えて、その普及定着化と、女性を取り巻く社会の意識変化が求められていると言えるだろう。ところが、我が国の官庁や企業での不祥事の内部告発が後を絶たないことを見ても、組織による自浄・改善機能だけに期待することは難しく、社会の適正な監視や牽制が求められると言えるだろう。この法人では、次世代育成支援対策推進法により自治体や企業などが作成する「行動指針」「行動計画」の評価などの調査・研究を行ない、公表並びに、広報・出版、講演を行うとともに、あわせて行政や企業などへの提言を行うことで、男女共同参画社会の形成促進に寄与することを目的としている。ついては、この活動に、客観性、中立性、良識性、かつ非営利性が求められるため、特定非営利活動法人(NPO)とするものである。
- 4) メンバー：主婦やサラリーマンを中心に、弁護士、大学教員、公認会計士、医師、薬剤師、税理士、産褥ヘルパー、消費生活アドバイザー、シンクタンク研究者、社会福祉士、介護福祉士、統計専門家、アナリスト、中小企業診断士、衛生管理士、福祉サービス第三者評価調査者、フードアナリスト、宅地建物取扱主任など幅広い層からの参加を得ている。
- 5) URL：<http://egaliteo.com/>
- 6) 問合せ先：furukubo1978@mercury.ne.jp

3. 調査対象：東京23区、地方自治法の定める政令指定都市と中核市の合計52都市

4. 調査結果

1) 「次世代育成環境ランキング」2009年度

① 政令市

	出産 環境	乳幼児 保育	児童 福祉	児童 養護	児童 保育	母子 福祉	小児 医療	総合
札幌市	5	12	12	4	14	2	17	13
仙台市	11	14	10	9	16	10	4	14
さいたま市	15	9	15	11	3	13	2	9
千葉市	4	15	13	16	6	14	9	12
横浜市	17	13	16	14	17	9	13	17
川崎市	16	17	14	15	1	8	11	15
新潟市	7	2	1	17	5	16	12	5
静岡市	8	7	7	13	9	11	7	10
浜松市	9	16	17	11	13	15	15	16
名古屋市	13	10	8	8	8	11	6	11
京都市	1	3	2	2	11	5	14	2
大阪市	10	4	3	3	2	3	16	3
堺市	6	8	11	7	7	17	5	8
神戸市	12	11	6	4	4	1	10	7
広島市	14	6	5	6	12	7	3	6
北九州市	2	1	4	1	15	4	1	1
福岡市	3	5	9	10	10	6	8	4

② 中核市

	出産 環境	乳幼児 保育	児童 福祉	児童 養護	児童 保育	母子 福祉	小児 医療	総合
旭川市	7	27	18	1	11	11	4	13
函館市	11	6	11	34	8	2	7	4
青森市	6	10	16	34	32	15	26	22
秋田市	18	13	25	20	28	9	23	23
郡山市	25	30	35	30	32	6	19	33
いわき市	14	14	24	23	29	33	9	19
宇都宮市	26	21	26	29	13	23	15	20
川越市	27	35	33	31	27	26	29	35
船橋市	33	32	32	32	24	24	33	34
横須賀市	24	31	34	28	26	17	14	32
相模原市	34	33	30	22	14	33	1	25
富山市	15	7	8	24	31	27	18	17
金沢市	19	4	1	8	3	22	34	7
長野市	20	17	9	15	1	4	20	6
岐阜市	9	23	29	16	16	3	28	18
豊橋市	23	19	13	10	21	18	10	16
豊田市	35	29	22	26	20	20	21	31
岡崎市	32	26	19	25	34	7	31	30
高槻市	16	34	27	5	19	33	3	26
東大阪市	28	28	28	6	23	32	8	28
姫路市	30	24	17	21	18	30	35	29

奈良市	22	22	23	9	35	12	17	27
和歌山市	2	18	14	3	9	19	2	5
岡山市	21	5	4	2	6	31	25	8
倉敷市	31	15	12	27	17	29	32	24
福山市	29	3	5	14	7	16	30	10
下関市	1	8	7	33	12	25	22	11
高松市	13	2	6	19	2	8	24	2
松山市	12	25	31	10	30	10	5	21
高知市	8	11	3	18	4	13	27	9
長崎市	5	9	10	12	5	28	11	3
熊本市	10	12	15	13	25	1	13	12
大分市	17	16	21	17	15	14	6	15
宮崎市	4	1	2	7	10	21	12	1
鹿児島市	3	20	20	4	22	5	16	14

③ 東京 23 区

	出産 環境	保育 環境	児童 福祉	幼児 保育	児童 保育	小児 医療	総合
千代田区	5	1	15	1	5	7	1
中央区	12	20	15	8	4	5	6
港区	1	23	15	5	1	21	10
新宿区	2	2	5	12	7	22	15
文京区	4	7	15	4	8	23	12
台東区	9	5	15	3	20	3	3
墨田区	3	9	15	22	12	19	20
江東区	21	21	14	21	16	13	23
品川区	7	12	8	15	2	20	13
目黒区	16	15	11	7	9	16	11
大田区	22	13	9	17	17	17	18
世田谷区	17	22	10	14	10	14	17
渋谷区	15	16	1	10	18	1	4
中野区	6	19	12	9	3	10	8
杉並区	11	8	2	6	11	2	2
豊島区	10	11	15	20	6	4	7
北区	14	3	3	2	19	8	5
荒川区	19	6	15	23	13	6	14
板橋区	8	14	4	19	14	11	16
練馬区	23	17	13	16	21	12	21
足立区	18	10	7	11	23	18	19
葛飾区	20	4	6	13	15	9	9
江戸川区	13	18	15	18	22	15	22

2) 東京 23 区

- ① 出産環境： 対象人口当りの病院・診療所数は千代田、港、新宿、渋谷が充実。対象人口当り妊婦・乳幼児保健相談や検診後指導は板橋、練馬、足立が優れる。渋谷は看護師・保健士による生後4ヶ月までの全戸訪問「こんにちは赤ちゃん」。

-    保育環境： 対象人口当りの保育所数・定員数などは北、新宿、千代田が充実。対象人口当り保育ママは江戸川、足立、中央が多い。対象人口当りの待機児童数は千代田、葛飾、荒川が少ない。
-    児童福祉： 対象人口当りの児童福祉施設数は渋谷、杉並、北が充実。
-    幼児保育： 対象人口当りの幼稚園数・学級数などは千代田、文京、台東、北が充実。中野は子育て・子育ての家庭・地域・学校の連携推進。杉並は「中高生運営委員会」で子供が子育てに参加。
-    児童保育： 対象人口当りの学童クラブ施設数・定員数や土曜開室・料金などは千代田、品川、荒川が充実。遊び指導員は千代田、荒川、港が充実。大田は緊急避難先「こどもSOSの家」を整備。世田谷は「子育てカレッジ」で青少年にも子育てノウハウを指導。
-    小児医療： 対象人口当りの小児夜間救急施設は渋谷、台東、杉並、豊島が充実。対象人口当りの小児二次救急施設は文京、千代田、新宿が充実。予防接種実施率は墨田、渋谷、中野が高い。足立は中学生以下が対象の「平日夜間小児初期救急診療」。
-    その他： 本調査の結果から、優れた子育て環境を実現している渋谷に「優秀環境賞」を贈ることとした。

3) 主要 52 都市

-    出産環境： 対象人口当りの分娩取扱一般診療施設数は北九州、千葉、長崎、和歌山が充実。対象人口当りの分娩担当助産師数(常勤換算)は新潟、北九州、宮崎、岐阜が充実。対象人口当りの妊産婦・乳幼児保健指導件数は堺、京都、旭川、富山が多い。姫路は妊婦バッジ配布。郡山は妊婦デンタルケア。高槻は無料の産後ママ支援ヘルパー派遣。堺は子育て情報誌・メルマガ活用。
-    乳幼児保育： 対象人口当りの保育所の施設数・従業員数・定員などは新潟、京都、宮崎、福山が充実。延長保育は横浜、福岡、青森、宮崎が、休日保育は大阪、北九州、宮崎、富山が優れる。対象人口当りの 0～2 歳児保育は北九州、新潟、宮崎、青森が充実。横浜は一人親家庭相談のホームフレンド(大学生)派遣。東大阪は 24 時間年中無休の子育て相談。神戸は育児休業復帰準備セミナー開催。
-    児童福祉： 対象人口当りの児童福祉施設数・従業員数・定員数などは京都、新潟、宮崎、青森が充実。対象人口当りの児童デイサービス施設数・従業員数・定員数などは仙台、名古屋、青森、和歌山が充実。
-    児童養護： 北九州、京都、旭川、岡山の順に優れ、対象人口当りの児童養護施設数・従業員数・定員などが充実。
-    児童保育： 対象人口当りの児童館・児童センターの施設数・従業員数などは札幌、広島、長野、函館が充実。対象人口当りの学童クラブ数は川崎、さいたま、高松、高知が充実。福山は学校区 1 名以上の子育て支援ボランティアを配置。横浜は子育て支援士 500 名体制。倉敷は子供が SOS 発信できるフリーダイヤル「こどもあいカード」配布。奈良は「つどいの広場」充実。仙台は児童対象事業に子供達の意見を聴取。
-    母子福祉： 神戸、札幌、熊本、函館が優れ、対象人口当りの母子生活支援施設などの施設数・従業員数・定員数などが充実。



- ⑦ 小児医療： 対象人口当りの小児平日夜間救急施設数や開所時間は北九州、さいたま、和歌山、相模原が充実、小児休日夜間救急施設数や開所時間は北九州、さいたま、相模原、熊本が優れる。対象人口当りの小児科二次救急施設数は京都、神戸、岡山、高松が充実。
- ⑧ その他： 本調査の結果から、子育て環境の整備が進む京都と函館に「優秀環境賞」を贈ることとした。

5. 参考資料

- ・ 調査の概要： <http://egaliteo.com/files/content/criteria2.pdf>
- ・ 本レポート： <http://egaliteo.com/files/content/rank2009.pdf>

以 上